

オリンピック・パラリンピックに向け一致団結を 令和2年 新年賀詞交歓会を開催



▲全国協会会長 一戸隆男氏 来賓祝辞



▲新年のあいさつをする佐々木会長



▲高島直樹 自民党都連幹事長 来賓祝辞



▲鏡開き



▲乾杯の音頭を取る梶山副会長



▲中締めをする野口副会長



▲一堂に会した皆様方

令和2年新年賀詞交歓会（東京ビルメンテナンス協会主催、東京ビルメンテナンス政治連盟協賛）が、1月15日（水）、浅草ビューホテル 4階「飛翔の間」にて行われ、会員154社315名、来賓42名、プレス等13名の計370名が参加した。

冒頭、当協会の佐々木会長から「今年は東京オリンピック・パラリンピック開催の年です。世界各国から、大勢のお客様をお迎えますが、『東京が世界一清潔で衛生的な都市』であることを発信する絶好の機会でもあります。会員の皆様の知恵と力を結集し『おもてなしの心』をもって業務に邁進してまいります。また、協会として継続して行っている研修事業による人材育成や清掃ロボットの運用

実験結果の報告などの情報提供も積極的に進め、『会員業務に役立つ協会』になるよう努めます。」と年頭あいさつがあった。そして、全国協会会長 一戸 隆男 氏や自由民主党東京都支部連合会幹事長 高島 直樹 氏など来賓あいさつの後、鏡開きがあり、梶山副会長が乾杯の音頭をとった。

参加者らが各々新年のあいさつを交わし、笑顔で歓談を楽しむなど、会場は終始和気あいあいとした雰囲気になっていった。その後、野口副会長の中締めにて解散となった。

その他、交歓会の様子を写したフォトアルバムをP18に掲載している。